

# 第63回大分県高等学校総合体育大会 美山が魅せる熱き闘い

# みやま新聞

編集・発行  
大分県立  
玖珠美山高校  
新聞部  
編集責任者  
小野 香菜

## 明日、開幕

# 県体直前号



昨年度の開会式の様子

明日、五月二十九日(金)、十時十分より、大分市宮陸上競技場において、第六十三回大分県高等学校総合体育大会開会式が行われる。翌日、五月三十日(土)より、三日間に渡り、それぞれの会場にて各競技の激戦が繰り広げられる。

### 各競技日程

- 陸上競技 (大分市宮陸上競技場)  
月日: 5月30日(土) 13:35~  
31日(日) 9:30~
- バレーボール競技 (大分西高校)  
月日: 5月30日(土) 10:20~
- ホッケー競技 (メルヘンの森ホッケー場)  
月日: 5月31日(日) 10:00~
- 卓球競技 (豊後大野市大原総合体育館)  
月日: 5月30日(土) 9:20~
- テニス競技  
月日: 5月31日(日)  
(男子) 場所: 大分スポーツ公園 11:00~  
(女子) 場所: 市宮駄の原テニスコート 9:00~
- なぎなた競技 (大分西高校)  
月日: 5月31日(日) 9:30~14:00
- 柔道競技 (県立総合体育館柔道場)  
月日: 5月31日(日) 9:30~
- 少林寺拳法 (別府北部公民館)  
月日: 5月31日(日) 11:00~12:00
- 水泳競技 (別府青山プール)  
月日: 5月30日(土) 11:50~  
31日(日) 10:35~

### 県体「努力を糧に自信を持って」 全校で出場選手を激励

五月十三日(水)七限目、本校体育館にて、第六十三回大分県高等学校総合体育大会(県総体)の壮行会が行われた。在校生の拍手に包まれて、各部活動の選手たちが入場した。  
壮行会では、近藤校長先生と生徒会から激励の言葉が送られた。近藤校長先生は、「三年生にとっては最後の県総体、玖珠美山にと

開会式では、回長である前田淳教頭先生をはじめ、男女ホッケー部四十三名、連携教育部の先生方などが、本校選手団として行進する。旗手は、金藤泰成さん(三一三)、プラカード

保持は、近藤真帆さん(三一三)、優勝旗保持は、中島圭也さん(三一五)、小畑知子さん(三一三)がそれぞれ担当する。  
当日は、大分市内の高校から、大勢の生徒が会場に



決意を語る

では、最初の県総体となるので、全力で大会に臨みましょう」と選手たちを激励した。生徒会は、「今までやってきたことをかてにして、自信を持って最後まで力を出し切ってください」と話した。続いて各部の主将が、県総体に向けての意気込みや目標を語った。どの部も、「部員の気持ちを一つにして、今まで

期待したい。  
明日から開催される県総体では、美山高生の活躍を

### 編集後記

集まる模様。選手入場の際には、大分市内各高校の吹奏楽部による華やかな演奏も行われる。  
県総体は、大分市内をはじめ、県内各地で三日間に渡って開催される。ラグビーや陸上競技など、種目によっては既に始まっているものもある。今年、美山高校にとって、初めての高校総体である。新たな歴史の一ページを刻む、美山高生の熱き闘いに注目だ。

いよいよ明日、県総体が開幕します。新聞部では、運動部の皆さんの頑張る姿を取材に行きます。出場選手の皆さん頑張ってください。次号は、県総体特集号です。